

各町内会単位で開かれる地域懇談会では、
この冊子を使って町職員が説明いたしますので、
忘れずにお持ち下さい！



平成29年度

わかりやすい今年の予算



平成28年度古平小学校運動会

古平町

昨年度から、「まちの仕事」に代わり、今年の予算をわかりやすく解説した「わかりやすい今年の予算」を発行しています。

本誌では、今年の重点事業や新規・拡充事業を中心に掲載しており、今年どのような事業が行われるか、町民の皆さんに知っていただくために作成いたしました。

本年度、町では今までの子育て・定住支援策の継続した取り組みに加え、新しい介護予防・日常生活支援事業、防災ハンドブックの改訂などを行い、町民の皆様により一層安心して暮らしていただけるような事業を行っております。

本誌により、町民の皆さまに町の取り組みを知っていただき、更には各町内会単位で実施される地域懇談会において、活発な意見交換につながることを期待しております。

古平町長 貞村 英之

目 次

重点事業	2
新規・拡充等事業	9
収入編	15
支出編	17
家計簿	19



重点事業 1 ふるさと納税事業 3億4,201万円

企画課 企画調整係

重点事業

新規事業

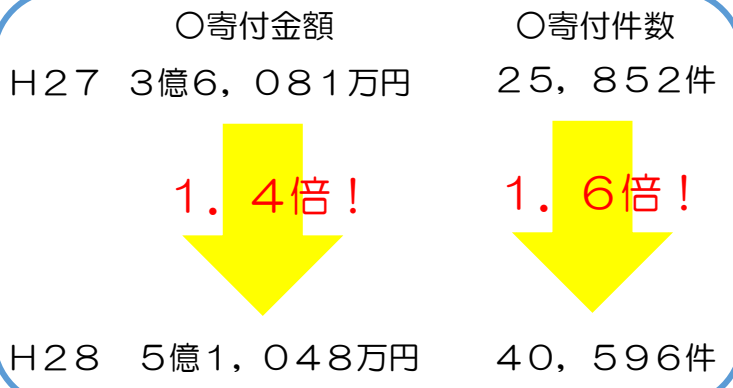
収入編

支出編

家計簿

平成28年度の古平町へのふるさと納税について

平成28年度の古平町への「ふるさと納税」寄付額は、前年度に比べて約1.4倍の5億1,048万円が集まりました。寄付件数については、約1.6倍の4万596件となっています。



平成28年度のふるさと納税決算見込

消耗品（紙、封筒など）・・・	128万円
郵便料など・・・・・・・・・・	569万円
返礼品委託料等 ・・・・・・・・	3億5,303万円
印刷料・ふるさとチョイス使用料等 ・・・・・・・・	540万円
その他・・・・・・・・	244万円

返礼品を委託している業者への委託料が約3億5千万円にのぼり、町内経済への貢献が図られています。

平成28年度の古平町の取り組み

1 リピーターの獲得に向けて

平成27年度に寄付をいただいた方に向けて、お礼の意味を込めて暑中見舞いを送付しました。

2 インターネット特集ページ

インターネットでふるさと納税を募集しているサイトで、古平町の特集ページを掲載しました。

3 PRイベントへの参加

札幌市の地下歩行空間で開かれたイベントで古平町の魅力をアピールしました。

平成29年度の予算内訳

消耗品（紙、封筒など）・・・	120万円
郵便料など・・・・・・・・・・	569万円
広告料・・・・・・・・	54万円
返礼品委託料等 ・・・・・・・・	3億2,365万円
印刷料・ふるさとチョイス使用料等 ・・・・・・・・	640万円
その他・・・・・・・・	374万円



これからのふるさと納税について

全国でのふるさと納税寄付額は、平成27年度で約1,600億円、平成28年度はその1.5倍程度になるとの見方も出ています。古平町も前年度と比べて、金額にして約1.4倍の寄付をいただいております。その寄付金を子育て支援や移住・定住対策等に使用しています。しかし、ニュースなどで流れている通り、総務省から返礼品金額の上限が示されるなど、過熱する返礼品競争に対して、ふるさと納税のあり方が見直される動きも出てきています。古平町としても、良識を持ってふるさと納税制度を継続するべく総務省通知を実行する方針です。

「海のまちクリニック」が開所して1年が経ちました

平成28年5月9日から診療を開始した「海のまちクリニック」も1年が経過しました。平成28年度の外来患者は、延べ9,968名の方が受診されており、総受診者の67.5%の方が内科を受診していました。

【診療科別外来患者の受診状況】

	内科	外科 整形外科	小児科	皮膚科	健康診断	予防接種	合計
患者数	6,728	1,481	190	307	493	769	9,968
構成比	67.5	14.9	1.9	3.1	4.9	7.7	100

※平成29年度予算額内訳

- ◇診療所運営経費・・・1億5,047万円
- ◇医療機器更新費・・・1,650万円
- ◇医師住宅建設費・・・3,029万円

これからも町民の皆様が安心して暮らせるように医療提供体制の確保に努めてまいります！

1 医師2名体制の確立

医師2名体制については、医療従事者の都市部偏在などの社会情勢から、本町に限らず医師の確保が難しい状況にあります。しかし、町民の皆様に充実した医療を提供できるように、医師の誘致活動を指定管理者である恵尚会に尽力いただいています。

また古平町としても、医師用の住宅を建築して、医師の誘致活動を優位に進められるようにしていきます。



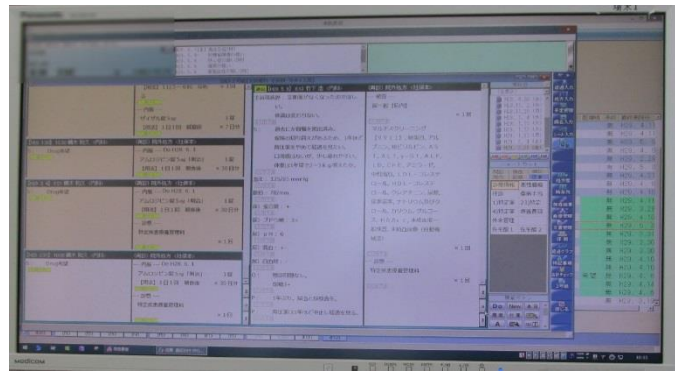
医師住宅イメージ図

2 医療機器の計画的更新

現在診療所では、平成15年に小樽掖済会病院附属古平診療所が移転新築された時の医療機器を使用しているため、老朽化が進行しています。市民の皆様により良い医療を提供するために、計画的に医療機器の更新を進めていきます。

平成29年度はデジタルエックス線TVシステム（バリウム検査等に使用する機器）を更新します。

昨年度は、今まで紙で管理していたカルテを電子化するためのシステムの導入と、CTスキャン装置の更新を行いました。



電子カルテ画面



CTスキャン装置

3 病棟の多目的利用の推進

入院診療については、看護師不足など、診療体制が整っていないことから再開できない状況にあります。一日も早く入院診療を再開できるように体制の整備に努めておりますので、ご理解を頂きたいと思っております。

病棟の多目的利用の一環として、短期入所療養介護サービスを開始します。また、入院診療再開に備えて、老朽化した病院ベッドの更新を行います(H29~H30の2カ年で整備)。



現在の病室

○短期入所療養介護サービスとは・・・

介護認定を受けている方が、短期間入所（ショートステイ）することのできる介護サービスです。ショートステイを利用する介護認定者は、医療的ケアを含む療養や介護、機能訓練などを受けることができます。

事業の概要

平成29年2月に公表された「日本海沿岸の津波浸水想定」に基づき、古平町沿岸の津波浸水想定区域を更新します。

また、土砂災害警戒区域の指定に伴い、平成28年度までに指定された箇所（かけ崩れ、土石流、地すべり）を追加します。

この事業は平成28年度に行うものでしたが、北海道の津波浸水想定公表が遅れたことから、今年度実施をいたします。

財源

- ・地域づくり総合交付金（道の補助）・・・167万円
- ・一般財源（町の負担）・・・・・・・・・・168万円

平成26年3月に作成した
現在の古平町防災ハンドブック

！ わかりやすい場所に保管・掲示してください

災害から身を守るために備えを万全にしましょう

古平町
防災ハンドブック
地震・津波
風水害・土砂災害

緊急時連絡先一覧表 もしも!?!の時はこちらに連絡を。

役場 古平町役場 ☎ 0135-42-2181	医療機関 小樽狭済会病院付属古平診療所 ☎ 0135-42-2125
警察署 事件・事故は → 110 札幌方面余市警察署 ☎ 0135-22-0110 古平駐在所 ☎ 0135-42-2044	消防署 火災と救急・救助は → 119 北後志消防組合古平支署 ☎ 0135-42-2068

お問い合わせ先
古平町役場
〒046-0192 北海道古平郡古平町大字浜町40番地4
電話 0135-42-2181 FAX 0135-42-3583
URL <http://www.town.furubira.lg.jp/>

現在の防災ハンドブックは、「地震・津波災害」、「風水害・土砂災害」の他、「災害への備え」など、一冊に分かりやすくまとまっています。

今年度もこれを踏まえ、さらにひと目で分かりやすい防災ハンドブックにします。

完成後は、全戸に配布をいたしますので、ぜひ一読をして、町内の危険な場所などを確認してください。

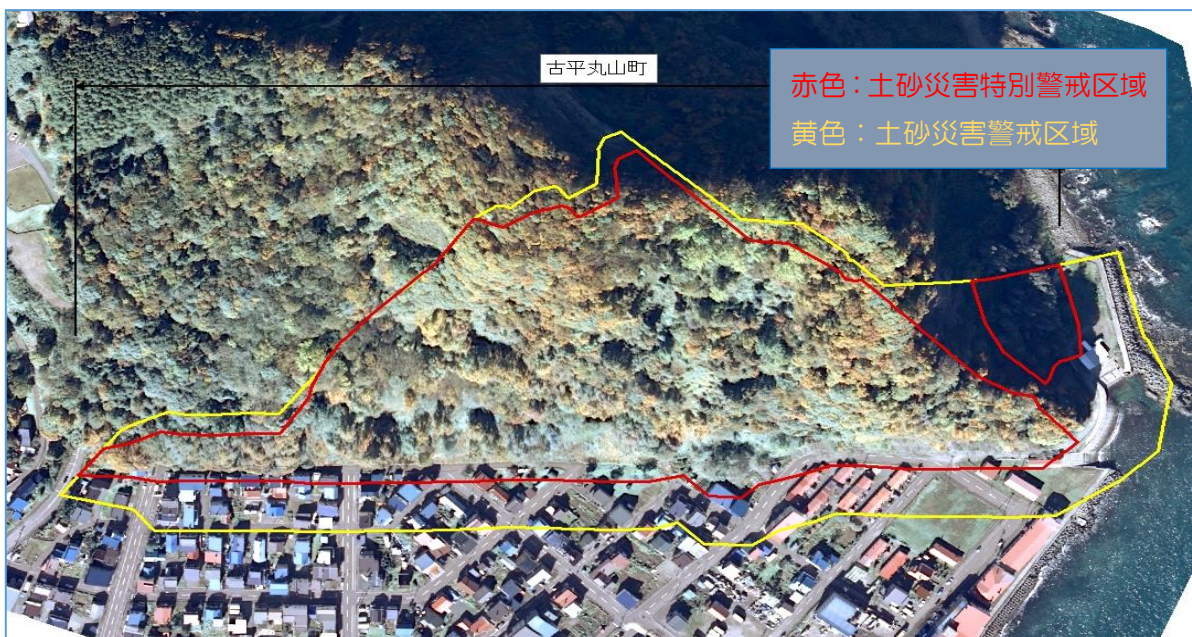
古平町においては、前回の公表（平成22年3月）の津波浸水区域からおもに西部方面で浸水区域が広がりました。「大きな揺れが来たらすぐに高いところへ逃げる」という意識を町民の皆様を持っていただきたいと思っています。実際の防災ハンドブックには、下のような図のほか、拡大をした図を掲載する予定です。

平成29年2月公表 古平町の津波浸水想定区域



津波だけでなく、町内にはがけ崩れなどの土砂災害の危険がある区域が多数存在しています。町はこれらの区域について被害を受ける可能性がある方々を対象に説明会を実施してきましたが、町民の皆様にも、土砂災害の危険がある区域を知っていただくために防災ハンドブックに掲載します。

土砂災害警戒区域（がけ崩れ）の例（丸山）



重点事業

新規事業

収入編

支出編

家計簿

公設スポーツクラブ運営事業 702万円

教育委員会 生涯スポーツ係

子供たちが健康で明るく活力のある生活をおくれるよう、運動神経が一番磨かれる幼少期の子供たちを対象に、運動能力を高めるための総合的なスポーツクラブを開催します。

◇平成29年度予算内訳
スポーツクラブを運営する業者への委託料
・・・ 702万円

参加対象者

- ① 幼児の部・・・4～5歳児
 - ② 小学生の部・・・小1～小3
- ※月会費3千円を予定

開催場所

B&G 海洋センター

カリキュラム

- ① 平成29年4月～平成30年3月（教室は6月からの開催）
- ② 週2回（年間80回）毎週水曜日・金曜日
 - ・ 15:00～16:00 幼児
 - ・ 16:00～17:00 小学生
 - ・ 17:00～18:00 小学生
 - ・ 18:00～19:00 幼児



内容はエクササイズやゲームにコーディネーショントレーニングの要素を盛り込み、複数の体力要素や能力を高めるメニューを実施します。

たとえば・・・ラダートレーニング中に笛の音がしたら方向を変える
鬼ごっこの最中にコーチが座ったら一緒に座る
高く投げたボールが落ちるまでの間にだるまさんが転んだをする

「知・徳・体の調和ある人格」の育成を目指して

知 育

計算問題やクイズ、仲間と考える要素を取り入れたエクササイズ。

徳 育

挨拶・ルール・コミュニケーションを重視。

体 育

コーディネーション能力と各体力要素を高めるエクササイズ。

体力を構成する要素とエクササイズ例



重点事業

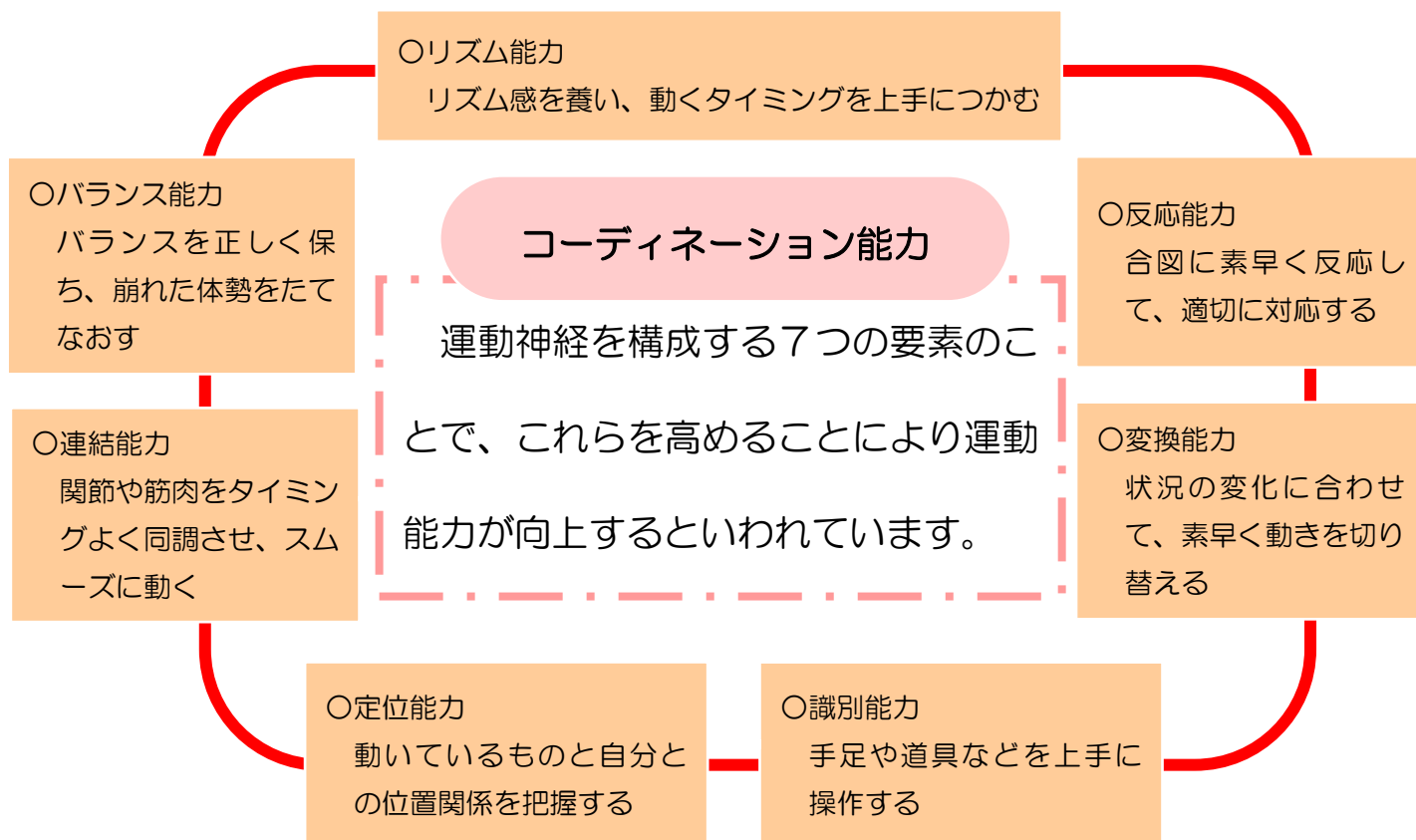
新規事業

収入編

支出編

家計簿

コーディネーション能力とは



平成29年度 新規・拡充等事業

子育て・教育分野

小・中学校のパソコンを買い替えます

- 小・中学校教育用パソコン購入事業
1,033万円（教育委員会管理係）

小学校、中学校で授業に使用している教育用のパソコンを買い替えます。



小学校の授業風景

中学校のトイレを改修します

- 中学校トイレ改修事業
734万円（教育委員会管理係）

中学校に15基ある和式トイレのうち、11基を洋式トイレに交換します。

中学校の外壁を改修します

- 中学校校舎大規模改修事業
8,072万円（教育委員会管理係）

昨年度に設計を行った体育館以外の校舎外壁の改修工事を実施します。



中学校亀裂箇所の一例

中学校体育館の外壁を改修します

- 中学校体育館大規模改修（外壁）事業
391万円（教育委員会管理係）

今年度は体育館の外壁改修に向けた設計をします。なお、工事は平成30年度に行う予定です。



中学校体育館外壁亀裂の一部

中学校70周年記念事業を実施します

- 中学校70周年記念事業
30万円（教育委員会管理係）

5月1日に創立70周年を迎えた古平中学校の記念式典に対する助成を行います。式典は実行委員会を組織して11月に行う予定です。



古平中学校

古平町で芸術鑑賞を行います

- 芸術文化鑑賞事業
212万円（教育委員会生涯学習）

昨年に引き続き、芸術文化鑑賞事業を実施します。お子様からお年寄りまで、町民のみなさまに楽しんでいただける内容を計画しています。

健康・福祉分野

元気プラザにスプリンクラーを設置します

- 元気プラザスプリンクラー設置事業
6, 231万円（保健福祉課介護支援係）

元気プラザにスプリンクラーを設置します。また、火災感知器と自動通報装置の連動化も合わせておこないます。



ほほえみくらすのスプリンクラー

診療所医療機器の充実を図ります

- 町立診療所医療機器等更新事業
1, 650万円（保健福祉課医療対策係）

老朽化したベッドとその周辺機器を更新します。また、デジタルエックス線 TV システムを更新します。



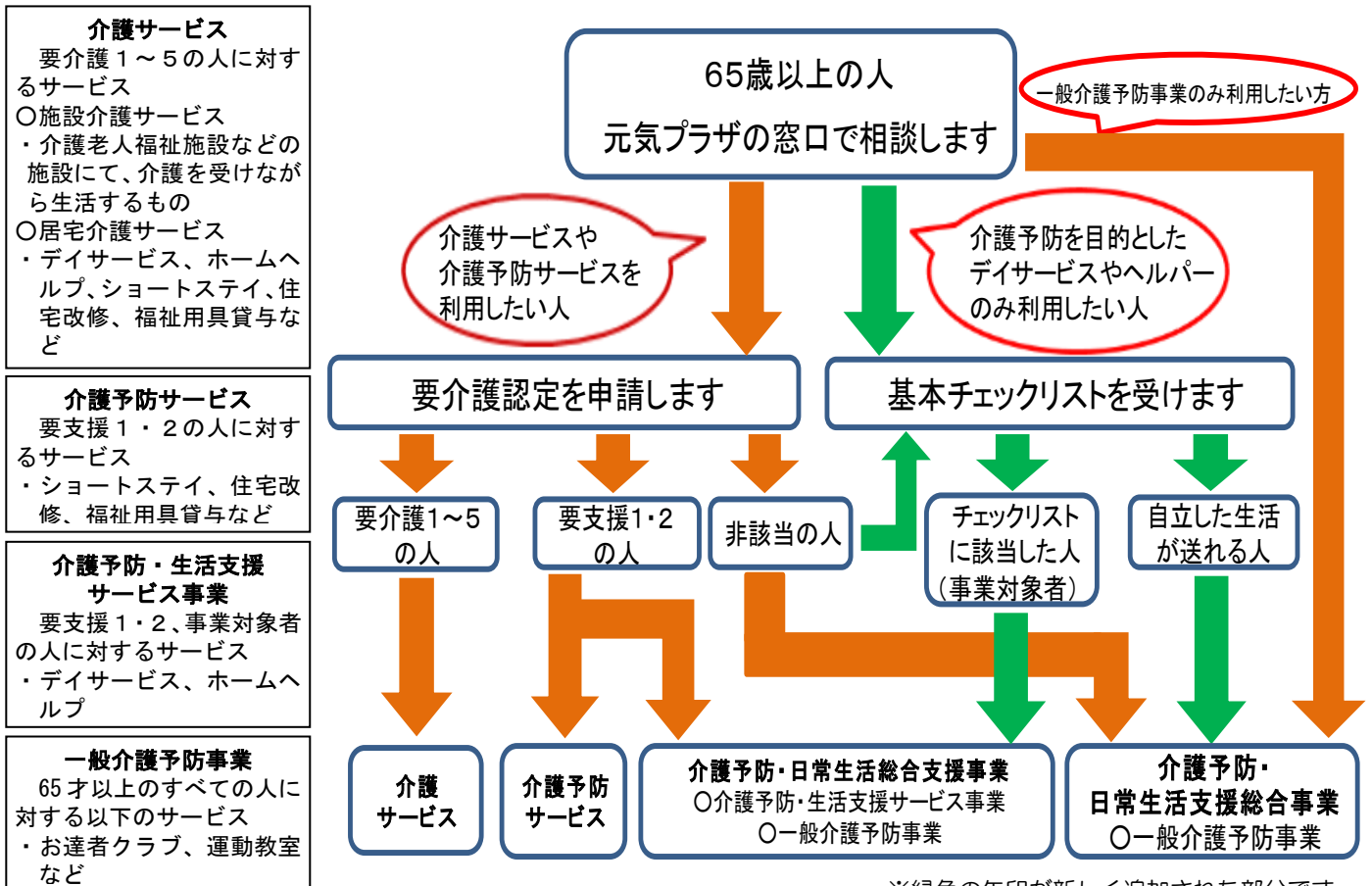
デジタルエックス線TVシステム（イメージ）

介護サービスが新しくなります

- 新しい介護予防・日常生活支援総合事業

1, 061万円（保健福祉課介護保険係）

平成29年4月1日から、介護サービス、介護予防サービス、介護予防・日常生活支援総合事業の3種類が利用できるようになります。これにより、今まで要介護認定に該当しないためサービスが受けられなかった人も、基本チェックリストの条件を満たせば、サービスを受けられる可能性があります。



※緑色の矢印が新しく追加された部分です

建設・防災分野

道路補修と道路照明の取替をします

■道路ストック修繕事業

7,960万円（建設水道課土木係）

入舟通線、3条通線、西大通～7条通～仲通線の道路補修と、道路照明灯の取り替えを実施します。

道路を拡げて歩道を新設します

■本通線～墓地通線拡幅事業

653万円（建設水道課土木係）

本通線～墓地通線（文化会館裏から墓地に抜ける道路）の拡幅と、歩行者の安全を確保するため歩道を新設します。

今年度は設計を行い、実際の工事は来年実施する予定です。



墓地通線（文化会館側から）

沢江水路の護岸改修工事をします

■沢江水路護岸整備事業

120万円（建設水道課土木係）

護岸崩壊の危険性があるため、軽量ブロックによる護岸の改修をします。



工事予定箇所

老朽橋を修繕します

■橋りょう長寿命化計画事業

6,000万円（建設水道課土木係）

古平大橋の修繕工事と冷水橋の設計を実施します。来年度以降も計画的な橋の補修等を予定しています。



古平大橋

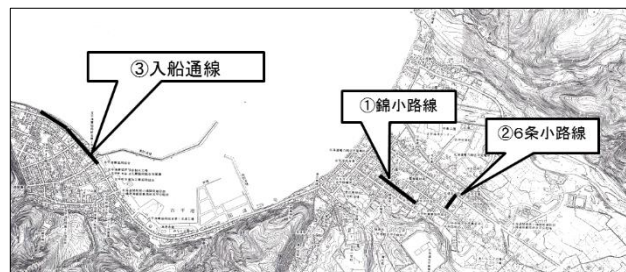
水道老朽管を取り替えます

■配水管更新事業

5,800万円

（建設水道課上水道工務係）

古い配水管の布設替（全体で850m）を実施します。



清川団地1棟8戸を建設します

■清川団地建設事業

2億4,660万円（建設水道課建築係）

鉄筋コンクリート1棟8戸（2階建て）を建設します。



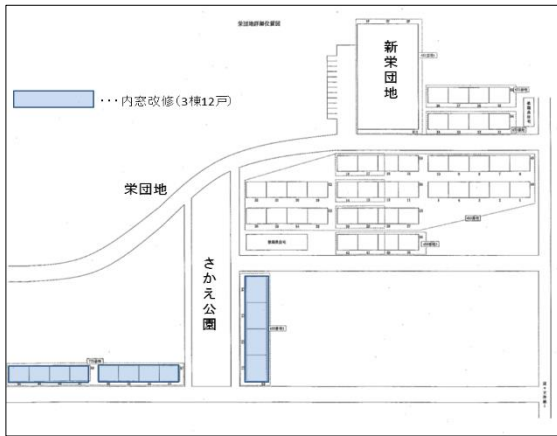
清川団地B棟（平成28年度建設）

栄団地の内窓を改修します

■栄団地住戸改善事業

1,099万円（建設水道課建築係）

3棟12戸の内窓を樹脂製に改修します。



新築・中古住宅の取得を支援します

■住宅取得支援補助事業

600万円（建設水道課建築係）

町内に新築住宅を取得する際に、50万円から200万円、中古住宅の場合は25万円から75万円（新築・中古どちらも申請者の条件により決定）を助成します。

共同賃貸住宅の建設を補助します

■定住促進共同住宅建設費支援事業

1,200万円（建設水道課建築係）

町内にアパートやマンションなどの民間賃貸共同住宅を建設する場合に、建設費用の一部を補助します。



住宅イメージ図

住宅リフォームを支援します

■住宅リフォーム等支援助成事業

800万円（建設水道課建築係）

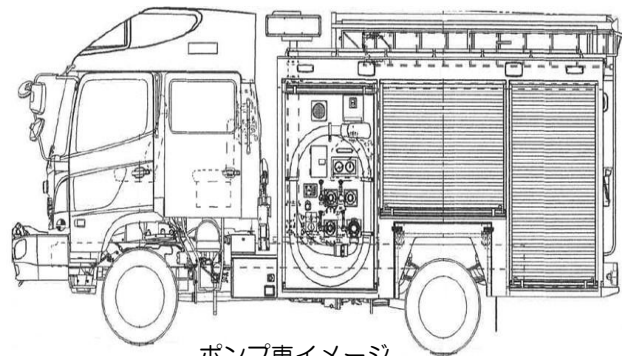
住宅をリフォームする際に、最大30万円、下水道に接続する場合は特例として、最大40万円（どちらも申請者の条件により決定）を助成します。

消防団のポンプ車を更新します

■小型動力ポンプ付積載車購入事業

6,236万円（消防）

購入から20年以上経過し、劣化の激しい消防第1分団のポンプ車を更新します。



ポンプ車イメージ

火葬場の建て替えを検討します

■火葬場管理運営事業

330万円（民生課環境対策係）

昭和49年に建設された火葬場を建替えるための、基本設計を実施します。



古平町火葬場

重点事業

新規事業

収入編

支出編

家計簿

産業分野

ウニの養殖による安定出荷を目指します

- ウニ海中養殖実証事業補助金
56万円（産業課水産係）

実入りの悪いキタムラサキウニを養殖し、安定出荷体制を構築するための実証実験にかかる経費を支援します。

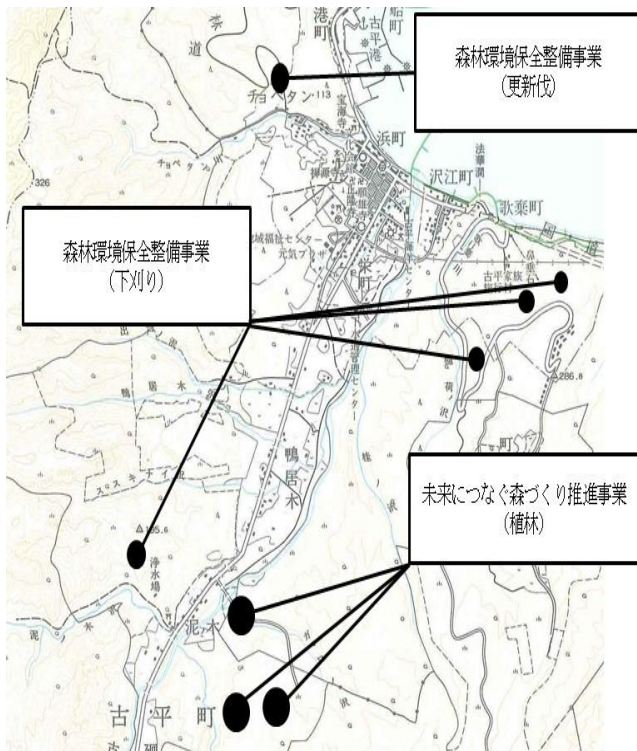


養殖かご内のウニ

造林を進めます

- 森林環境保全整備事業
- 未来につなぐ森づくり推進事業補助金
479万円（産業課農政係）

森林の機能を保全するため、山林の伐採後に造林します。



チョペタン橋の点検を実施します

- 林道チョペタン線点検診断事業
100万円（産業課農政係）

チョペタン林道の長寿命化計画を策定するため、チョペタン橋の点検を行います。



チョペタン橋

温泉ポンプを交換します

- 温泉ポンプ更新事業
970万円（産業課商工観光係）

ふるびら温泉しおかぜの、お湯を汲み上げるポンプを交換します。

産業振興協議会を作ります

- 産業振興協議会（仮）補助事業
30万円（産業課商工観光係）

古平町の産業・観光を発展させていくため、関係機関（商工会、漁協等）と町の協働による地場産業の育成、振興、地域ブランドの確立を図ることを目的とする組織を立ち上げます。



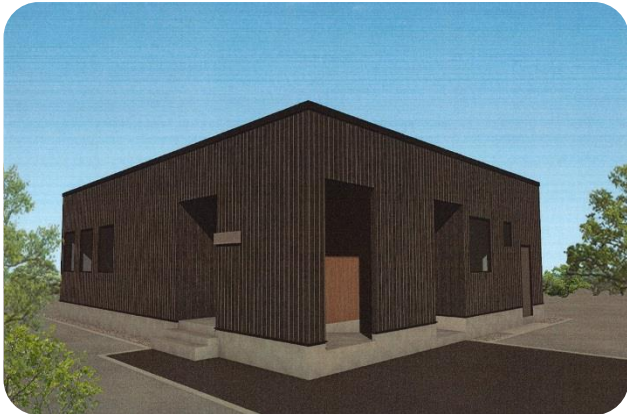
行財政・コミュニティ分野

明和集会所を改築します

■明和地区住民集会所改築事業

3,764万円（総務課総務係）

昭和55年度に建設した明和集会所の建替えを実施します。



建築イメージ図

役場庁舎の建て替えを検討します

■役場庁舎建替事業

1,472万円（総務課総務係）

昭和2年に建設され、築90年を迎え老朽化のすすんだ役場庁舎を建て替えるための基礎となる、基本設計を実施します。



役場外観

町勢要覧を発行します

■町勢要覧発行事業

227万円（企画課広報統計係）

町の魅力や概要を説明するための町勢要覧を発行します。



町勢要覧（平成22年度発行）

150周年記念事業をします

■開町150周年記念事業

867万円（総務課総務係）

古平町は平成30年度に開町150周年を迎えます。その記念として、古平町150年の歴史を記した冊子の発行（413万円）や、町の魅力を発信するためのプロモーション活動（454万円）などを予定しています。



重点事業

新規事業

収入編

支出編

家計簿

収入編（平成29年度）

町の収入には、町が自主的に集めることのできる町税や施設等の使用料などの自主財源と国・道からの収入などの依存財源があります。

■一般会計歳入予算

※平成29年度当初予算額

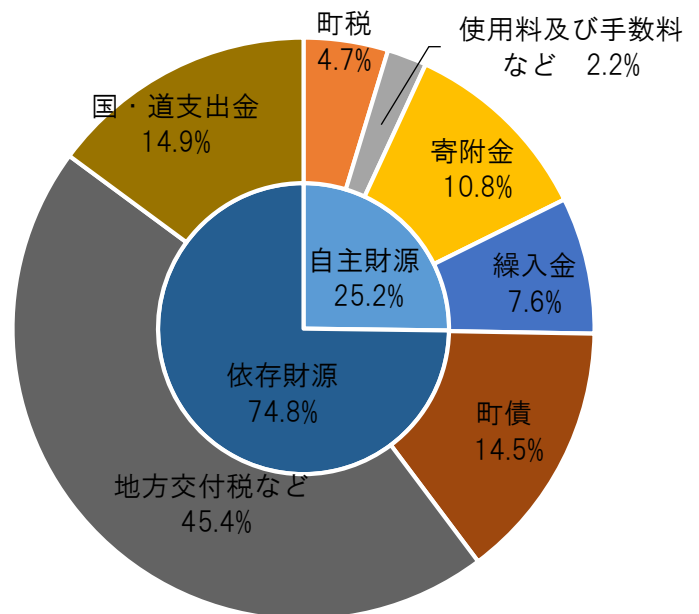
項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
自主財源	町が自主的に集めることができる収入のことです。	10億8,162万円	1億7,543万円
町税	固定資産税などの、皆さんが町に納める税金です。	1億9,972万円	-510万円
使用料及び手数料など	保育料や公営住宅使用料などの施設等を利用する際に支払うお金などです。	9,303万円	34万円
寄附金	ふるさと納税制度による、全国からの寄附金です。	4億6,200万円	8,400万円
繰入金	基金（貯金）を取り崩したお金です。	3億2,687万円	9,619万円
依存財源	町債（借金）や、国・道から交付されたり、割り当てられる財源のことです。	32億0,838万円	2億5,657万円
町債	銀行などからの借り入れ（借金）です。	6億2,032万円	2億1,552万円
地方交付税など	皆さんが国に納めた税金の一部です。使い道は決められておりません。	19億4,980万円	270万円
国・道支出金	皆さんが国・道に納めた税金の一部です。使い道を決められています。	6億3,826万円	3,835万円
合計		42億9,000万円	4億3,200万円

★収入のポイント！

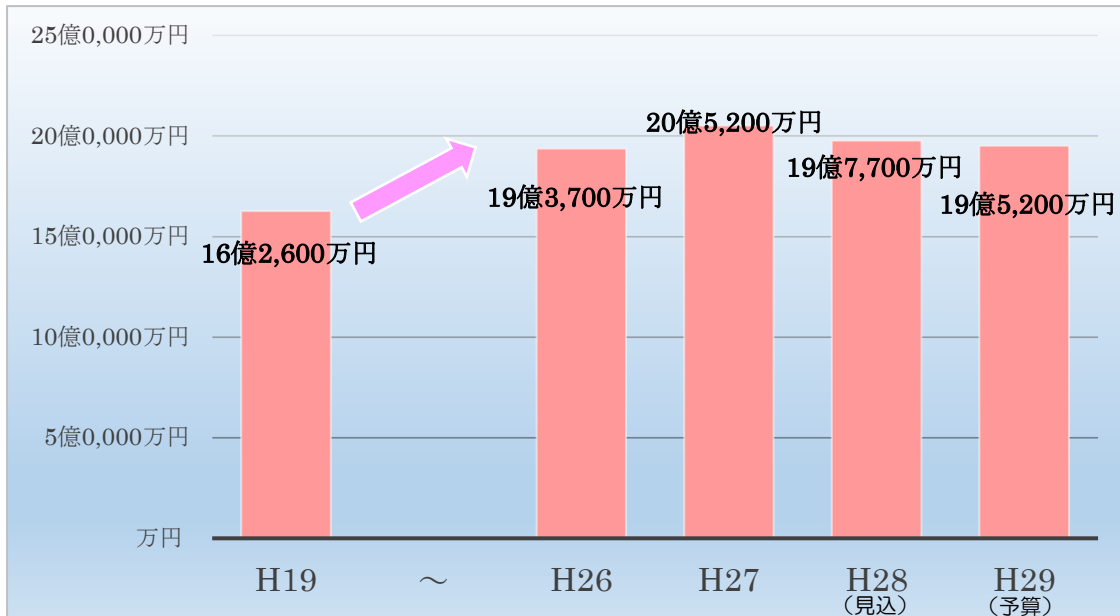
前年度から予算の総額が大きく増えました。「ふるさと納税」の増加を受けて、寄付金を前年度比で8,000万円増を見込んでいます。

また、町で行う事業のために国などから借りる借金（町債）の額が、前年度比で約2億円増えています。

収入の構成上、7割以上を国からの財源に依存しているため、町独自の事業を行う財源に乏しい状況です。

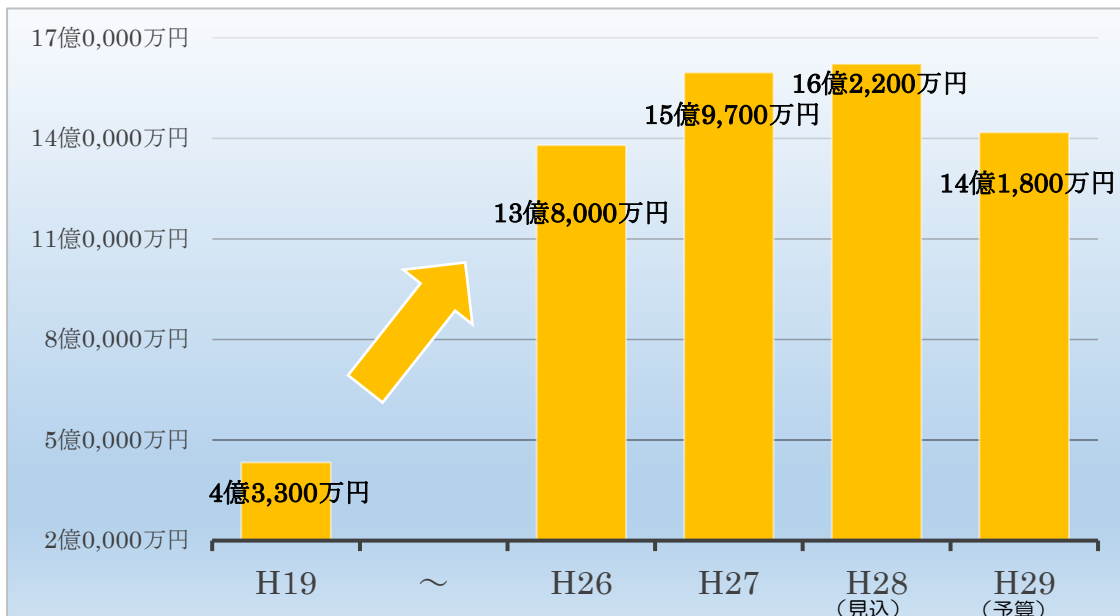


Q 収入の大半を占める地方交付税は増えているの？



A 10年前と比較すると増えていますが、国の方針により、大きく変動する可能性があります。

Q 町の基金（貯金）はどのくらいあるの？



A 平成28年度末で約16億ありますが、平成29年度の予算は積立金を2億程度取り崩しています。10年前と比べて大幅に増加していますが、楽観はできない状況です。

- 重点事業
- 新規事業
- 収入編
- 支出編
- 家計簿

支 出 編 (平成29年度)

町の支出を性質別に分けると、人件費や公債費（借金返済）などの義務的経費、道路や公共施設の建設などの投資的経費等に分類されます。

■一般会計歳出予算

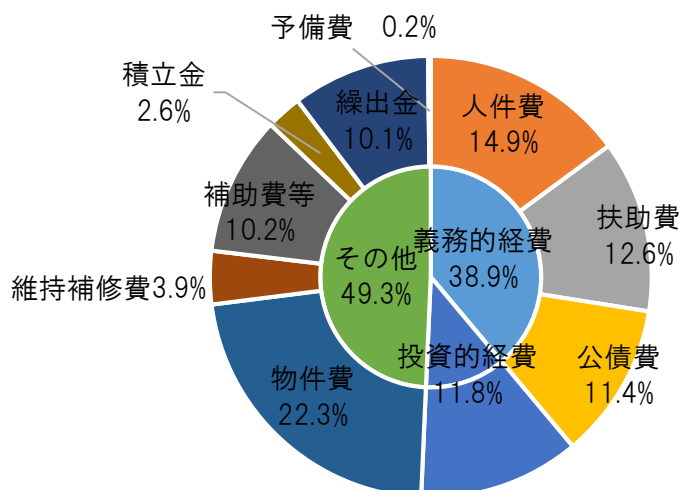
※平成29年度当初予算額

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
義務的経費	毎年必ず支出しなければならない経費です。	14億9,256万円	-809万円
人件費	職員の給料などにかかる経費です。	5億7,161万円	-401万円
扶助費	障がい者支援費などの福祉にかかる経費です。	4億7,859万円	-648万円
公債費	事業を行うために、銀行などから借り入れた町債の返済金です。	4億4,236万円	240万円
投資的経費	道路や公共施設などの建設や大規模改修などにかかる経費です。	6億8,215万円	2億2,749万円
その他の経費		21億1,529万円	2億1,260万円
物件費	光熱水費、消耗品費、業務を委託する経費などです。	9億8,477万円	1億2,524万円
維持補修費	公共施設等の維持管理にかかる経費です。	1億2,319万円	-2,809万円
補助費等	各種補助金や北後志消防組合などの一部事務組合にかかる経費です。	4億4,482万円	5,286万円
積立金	各種基金（貯金）への積立金です。	1億2,007万円	1,817万円
繰出金	国民健康保険や下水道などの特別会計の収入を補うための経費です。	4億3,499万円	4,476万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金です。	745万円	-34万円
合計		42億9,000万円	4億3,200万円

★支出のポイント！

「ふるさと納税」事業の拡大に伴い、贈呈品の経費として約1億円増額しています。また、公営住宅の建設費用等で、投資的経費が約2億円増額となっています。

支出の構成上、必ず支出しなければならない義務的経費が約4割を占めていることや、扶助費が同規模の団体と比較して多い傾向にあります。



Q 他町と比較して財政状況はどうか？

※H28数値は未公開のためH27数値を使用

H27 財政力指数

町税の収入能力と交付税に依存する度合いを示すもので、数値が高いほど裕福な市町村と言えます。

1	泊村	1.81
2	俱知安町	0.46
3	京極町	0.36
4	余市町	0.32
5	岩内町	0.30
6	共和町	0.24
7	二セコ町	0.24
8	留寿都村	0.22
9	赤井川村	0.21
10	喜茂別町	0.17
11	蘭越町	0.17
12	仁木町	0.15
13	寿都町	0.13
14	真狩村	0.13
15	黒松内町	0.12
16	古平町	0.12
17	積丹町	0.10
18	神恵内村	0.09
19	島牧村	0.08
	全道平均	0.43

H27 実質公債費比率

市町村の財政規模に占める借金返済額などの割合を示すもので、低いほど余裕があると言えます。

18%を超えると新たな借金をする際に、知事の許可が必要となります。

1	泊村	1.9
2	島牧村	4.0
3	赤井川村	4.2
4	留寿都村	5.4
5	黒松内町	6.6
6	神恵内村	6.7
7	京極町	6.7
8	古平町	7.4
9	共和町	7.8
10	俱知安町	7.9
11	蘭越町	7.9
12	喜茂別町	8.9
13	積丹町	8.9
14	真狩村	9.3
15	仁木町	10.7
16	余市町	11.5
17	岩内町	12.5
18	二セコ町	13.8
19	寿都町	17.2
	全道平均	8.4

H27 将来負担比率

市町村の借金など現在抱えている負債の大きさを、その市町村の財政規模に対する割合で表したものです。

1	赤井川村	0
2	神恵内村	0
3	京極町	0
4	共和町	0
5	島牧村	0
6	泊村	0
7	蘭越町	0
8	仁木町	6.6
9	黒松内町	14.9
10	古平町	28.5
11	留寿都村	37.6
12	真狩村	43.7
13	俱知安町	50.6
14	喜茂別町	64.3
15	二セコ町	66.8
16	積丹町	71.3
17	余市町	89.7
18	寿都町	115.6
19	岩内町	167.9
	全道平均	53.7

重点事業

新規事業

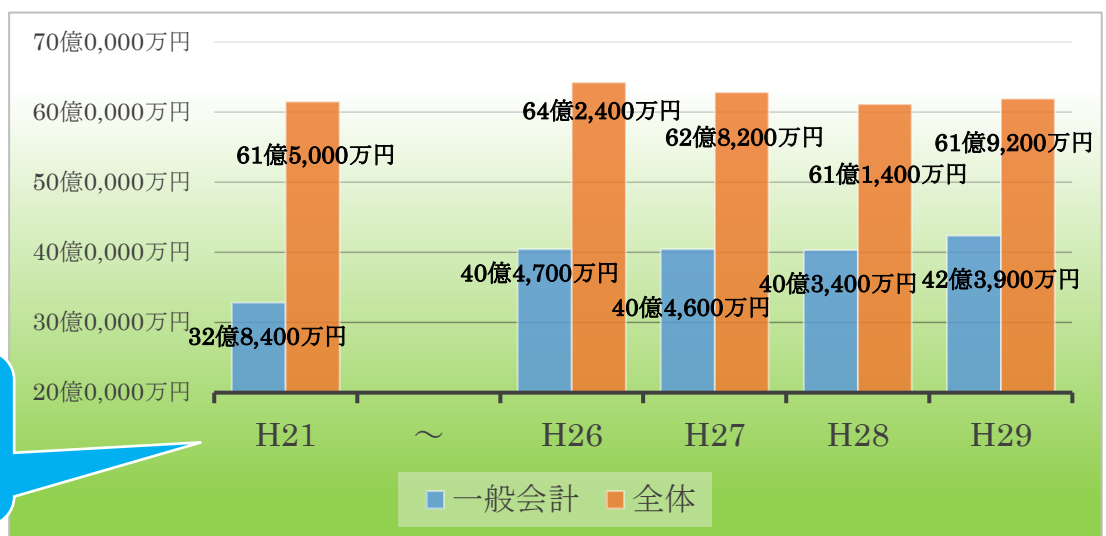
収入編

支出編

家計簿

A 古平町は財政力指数が低く、財政基盤が弱いと言えますが、将来負担比率などから見えるように、過度な借金は負ってはいません。

Q 町の借金残高はどのくらいあるの？



過去10年で最も借金残高が少ない年

A 借金残高は過去の下水道整備に掛かった借金の返済が進み、減少傾向にあります。一般会計分は、平成28年度の高校通線の建設などにより、増加傾向にあります。

家計簿（平成29年度）

平成29年度一般会計予算を1,000分の1にして、家庭の収入・支出に置きかえると、次のようになります。

古平家（町）

年収429万円の
家計に例えて
見ました！

前年度からの
増減

	収入		
町税	①	基本給 20万円	(-1万円)
使用料及び手数料など	②	諸手当 9万円	(0万円)
寄附金	③	奨学金 46万円	(+8万円)
繰入金	④	貯金の取り崩し 33万円	(+10万円)
	⑤	銀行からの借り入れ 62万円	(+22万円)
町債	⑥	親からの援助 195万円	(-1万円)
		親から特別に	
地方交付税など	⑦	もらう援助 64万円	(+4万円)
国・道支出金		収入合計 429万円	(+43万円)

基本給が少なく、
親からの援助がないと
生活できないわ



収入が増えない分、家の増
改築にかかるお金は、銀行
から借りるしかないなあ。



の家計簿

バイト代だけでは生活できないから、仕送りは必要なんだ

「家の増改築」にかかるお金が増えているね

前年度からの増減

支出

食費	57万円	(0万円)	①	人件費
医療費	48万円	(-1万円)	②	扶助費
光熱水費や日用品代	98万円	(+13万円)	③	物件費
教育費	45万円	(+5万円)	④	補助費等
車などの修理代	12万円	(-3万円)	⑤	維持補修費
家の増改築	68万円	(+23万円)	⑥	投資的経費
子どもへの仕送り	44万円	(+4万円)	⑦	繰出金
住宅ローンの返済	44万円	(0万円)	⑧	公債費
貯金	13万円	(+2万円)	⑨	積立金
支出合計	429万円	(+43万円)		

重点事業

新規事業

収入編

支出編

家計簿

古平家（町）の家計簿のポイント！

基本給と諸手当を合わせても、年収29万円しかなく、とても生活できる状況ではないため、親からの援助を年間259万円もらって生活している状況にあります。

支出については、家の増改築にかかるお金が前年度比23万円増えており、家計を圧迫しております。

これ以上、親からの援助に頼ることはできないことや、来年度も住宅ローンの返済金額は同水準にあるため、それ以外の経費を節約していく必要があります。



平成28年度小学校入学式

春

夏



平成28年度浅井えり子旗野球大会



平成28年度古平ロードレース大会

秋

冬



平成28年度古平雪あかり



平成29年度 わかりやすい今年の予算

平成29年5月

発行 古平町

企画・編集 古平町役場 企画課

〒046-0121 古平郡古平町大字浜町40番地4

TEL 0135(42)2181 FAX 0135(42)3583